



Ministry of Land, Infrastructure and Transport

国土交通省 大阪航空局



- ▶大阪航空局は、空港の整備・維持管理、航空交通の安全確保をはじめ、利用者の利便向上と航空運送事業の発展を担う国土交通省の組織です。航空機が安全に運航できるように様々な角度からサポートすることが私達の使命です。
- ▶愛知から沖縄までの西日本区域を管轄し各地の空港にある空港事務所など、29の出先機関があります。
- ▶行政職約260名、技術職・専門職約1,930名(うち女性職員合計約470名)と多くの職員が働いています。(令和6年10月1日現在)

業務内容

「航空機」や「空港」という非日常的な空間で「航空分野」に関する仕事をしています。

<行政職>

- ・空港管理(運送事業等の許可、ハロート等の設置許可、空港内での構内営業承認等)
- ・空港周辺対策(空港周辺での移転補償や航空機騒音に係る地元との調整等)
- ・内部管理(総務、人事、経理といった事務管理)

<電気・機械職>

- ・空港における航空灯火等の電気施設、非常用発電装置等の機械施設に関する新設、更新等の調査、実施の企画立案、設計、工事監督などを行います。

<土木・建築職>

- ・空港における滑走路や管制塔といった土木・建築施設に関する新設、増設、改修等の調査、実施の企画立案、設計、工事監督などを行います。

「業務の詳細」はHPでご確認下さい <https://www.cab.mlit.go.jp/wcab/recruit/>



勤務地・転勤・昇進

原則として大阪航空局や全国の空港事務所に配属となり、約2～3年毎に異動を経験しながらキャリアアップを積んでいき、東京の霞が関にある国土交通省本省航空局への異動も可能性があります。勤務成績に基づき、係長・課長補佐・課長級等へと昇進し、部長や空港長への道も開かれます。

先輩からのメッセージ

私は、航空灯火電気施設の整備工事を担当しています。航空灯火は、航空機の離着陸時や空港内を走行するパイロットへ視覚的な援助を行う施設です。現在、福岡空港で2本目となる滑走路の運用に向けて、様々な工事が実施されています。滑走路が作られる過程に直接関わることができ仕事にやりがいを感じています。

【平成29年度/一般職(高卒)技術(電気)】
福岡空港事務所 航空灯火・電気技術官



航空機が運航するために必要不可欠な発電設備、無停電電源設備の保守業務に携わっています。定期点検によって設備の機能を維持できている時には、安心安全な空の旅を届けられていると実感します。また、航空機を間近に仕事ができることも魅力の1つですので、航空関係に興味のある方は楽しい日々を過ごせるかと思います。

【令和4年度/一般職(高卒)技術九州(機械)】
鹿児島空港事務所 施設運用管理官



航空関連の業務は新鮮で楽しいです。空港でイベントを行った際に参加者の方々が楽しそうに航空機を見送る様子を見たときは、とてもやりがいを感じました。

皆さんも航空機を身近に感じながら働いてみませんか？

【令和3年度/一般職(大卒)行政九州】
鹿児島空港事務所 総務課



建築技術者として、管制塔や空港内外にある無線施設等の建物整備・維持管理に携わっています。旅客の利便性の向上、航空機の安全運航のための建物の耐震化など、空港を利用される方々のよりよい空港環境を整備していくことにやりがいを感じています。航空業界に興味がある方はぜひ一緒に働きましょう。

【平成29年度/一般職(大卒)技術(建築)】
福岡空港事務所 施設運用管理官



◆採用区分:【行政職】大卒・高卒 ※近畿・九州地区のみ採用

【技術職】大卒・高卒 ※試験区分は土木、機械、建築、デジタル・電気・電子、物理など

国土交通省 大阪航空局

〒540-8559 大阪市中央区大手前3-1-41(大手前合同庁舎)

☎:06-6937-2704(人事課 人事第一係)

